

報道資料

平成30年6月27日
奈良県 防災統括室
担当：中西、大内

大阪府北部を震源とする地震の被害状況等について（第11報）

（6月27日16:30発表）

（これは速報値であり、数値等は今後とも変わることがある。）

※前回からの変更点は下線部

被害の概要

（人的被害）

軽傷4名（奈良市、大和郡山市）

（建物被害）

住家被害 一部損壊 22棟（奈良市、生駒市、上牧町、広陵町）

（避難者）

なし

1. 地震情報（6月18日 8:02 気象庁発表）

地震発生時間 6月18日 7:58頃

震源地 大阪府北部（北緯34.8度、東経135.6度）

震源の深さ 13km

地震の規模（マグニチュード） 6.1（暫定値）

県内の震度 震度4以上を観測した市町村

震度5弱 大和郡山市、御所市、高取町、広陵町

震度4 奈良市、大和高田市、天理市、橿原市、桜井市、生駒市、香芝市、葛城市、宇陀市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、田原本町、御杖村、上牧町、王寺町、河合町、吉野町、大淀町

2. 人的被害・住家被害の状況

○人的被害

軽傷 4名（奈良市（過呼吸2名）、大和郡山市（過呼吸1名、緊急停車による電車内閉じ込め腹痛1名））

○住家被害

一部損壊 22棟（奈良市、生駒市、上牧町、広陵町）

○エレベーター閉じ込め7事案（奈良市（3事案）、大和郡山市（3事案）、田原本町（1事案））

→すべて救助完了

○文化財被害

・奈良市 東大寺戒壇院戒壇堂 多聞天立像の木製宝塔が地震の揺れで落下（国宝）

・奈良市 薬師寺東院堂 漆喰壁において、震動により表層の浮き上がりや亀裂が多数生じ、柱との間に隙間が発生（国宝）

・王寺町 達磨寺中興記石幢 宝珠が地震の揺れで落下（重要文化財）

※上記3件とも、修理実施について文化庁及び所有者と協議中

※文化財としては未指定であるが、県が把握している被害

- ・纏向遺跡出土 水鳥形木製品（橿原考古学研究所附属博物館展示物の一部破損）

○県有施設の被害

- ・本庁舎（タイルひび割れ20ヶ所、内壁タイル剥離6ヶ所、外壁タイル浮き1ヶ所、ガラスひび割れ7ヶ所、配管水漏れ1ヶ所）
- ・薬事研究センター（天井ボード落下）
- ・図書情報館（照明器具落下）
- ・橿原考古学研究所（蛍光灯脱落落下）
- ・消防学校（屋上ステンレスカバーのずれ、ガラスひび割れ1ヶ所）

○水道

- ・奈良市（濁水あり（解消済み））
- ・生駒市（濁水あり（解消済み））

○農林施設

- ・吉野川分水施設において漏水5件（香芝市2件、広陵町3件）→対応済み

○文教施設の被害

- ・50校（奈良市27校、生駒市9校、香芝市1校、斑鳩町4校、田原本町3校、県立学校・大学6校）

3. 市町村の体制

災害対策本部

大和郡山市（8：35設置）→解散（14：05）

五條市（7：58設置）→解散（16：35）

御所市（8：20設置）→解散（17：15）

三郷町（8：00設置）→災害警戒体制（9：00）→解散（13：00）

上牧町（8：30設置）→解散（9：55）

広陵町（8：30設置）→解散10：40）

4. 関係機関からの連絡員派遣（奈良県庁）

- ・陸上自衛隊第4施設団 2名
- ・航空自衛隊幹部候補生学校 4名
- ・自衛隊奈良地方協力本部 2名

5. 県の体制

6月18日 7：58 災害警戒本部 設置

6. 大阪府に対する支援

別紙「大阪府北部を震源とする地震に係る奈良県の対応（人的支援）」参照

7. ブロック塀の安全点検に関する相談窓口の設置について

奈良県と奈良市、橿原市、生駒市（県内特定行政庁）において、6月26日（火）から、ブロック塀の相談窓口を以下のとおり設置します。

- ・奈良市、橿原市、生駒市を除く市町村

奈良県建築安全推進課、郡山土木事務所建築課、中和土木事務所建築課、高田土木事務所建築課、吉野土木事務所庶務課

- ・奈良市 奈良市建築指導課
- ・橿原市 橿原市建築指導課
- ・生駒市 生駒市建築課

8. 今後の留意事項（県民の皆様へのお願い）

- ・気象台によると、今後も同規模の大きな地震が発生する恐れがあります。
- ・ブロック塀等倒れる可能性のあるものに近づかないようにしてください。
- ・屋内では、地震の揺れを感じたときは、本棚や食器棚等倒れるおそれのあるものには近づか

ないでください。

- ・地震により、地盤が緩んでいる可能性があります。土砂災害の危険がある場所には近づかないでください。

※特段の変更が無い限り、本日の報道資料の更新は第11報をもって最終とします。

大阪府北部を震源とする地震に係る奈良県の対応（人的支援）

H30.6.27防災統括室

項目	フェーズ	対応の状況	担当部署等
被災建築物 応急危険度 判定士	対応中	<p>○近畿被災建築物応急危険度判定協議会（とりまとめ兵庫県）からの派遣要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1陣（6月20日（水）～22日（金）） 被災建築物の応急危険度判定活動を実施する県職員2名を大阪府高槻市へ派遣 ・ 第2陣（6月25日（月）～27日（水）） 被災建築物の応急危険度判定活動を実施する県職員（1日あたり6名、延べ18名）を大阪府高槻市へ派遣 	まちづくり 推進局
救護班	対応済	<p>○日本赤十字社大阪府支部から奈良県支部へ派遣要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月22日（金） 救護班1個班（奈良県総合医療センター 医師1名、看護師2名、事務1名）を茨木市保健医療センターへ派遣 	福祉医療部

大阪府北部を震源とする地震に係る奈良県の対応（人的支援）

H30.6.27防災統括室

項目	フェーズ	対応の状況	担当部署等
<p>住家の被害認定調査を行う職員</p>	<p>対応中</p>	<p>○関西広域連合からの派遣要請</p> <p>・第1陣（6月28日（木）～29日（金）） 被災した住家の被害認定調査を行う応援職員（桜井市職員2名）を大阪府高槻市へ派遣予定</p> <p>・第2陣（7月2日（月）～6日（金）） 【7月2日～4日】 被災した住家の被害認定調査を行う応援職員（御所市職員2名）を大阪府高槻市へ派遣予定</p> <p>【7月5日～6日】 被災した住家の被害認定調査を行う応援職員（奈良県職員2名）を大阪府高槻市へ派遣予定</p>	<p>危機管理監</p>